

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) ENEOS株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒100-8162 東京都千代田区大手町一丁目1番2号	
本票作成	部署名：カーボンニュートラル戦略部カーボンニュートラル企画グループ				
主たる業種	分類コード	17	業種名：石油製品・石炭製品製造業		
事業の概要	石油精製業（水島製油所A工場，B工場）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島製油所		倉敷市潮通二丁目1番地	
	②	水島製油所青葉クラブ		倉敷市水島青葉町3番	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 6 年度 (1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	4,523,173 t CO ₂			4,523,173 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	水島製油所		4,523,089 t CO ₂					
	②	水島製油所青葉クラブ		84 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 常圧蒸留装置換算通油量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		28.568 t CO ₂ / (千KL)	28.282 t CO ₂ / (千KL)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況	石油精製業	0.876 以下	0.948	92.4%

【目標削減率設定の基本的な考え方】

- ・ENEOS精製部門全体で、エネルギー消費原単位（エネルギー使用量を常圧蒸留装置換算通油量で除した数値）を年率1%削減するという目標を設定し、着実な省エネ投資ならびに省エネルギー活動を推進する。
- ・その他オフィスや福利厚生施設についても同様に、エネルギー消費原単位を年率1%削減する。

【目標削減率達成のための推進体制】

「エネルギー管理に関する要領」を定め、改正省エネ法上のエネルギー管理統括者を中心とした管理体制を定め、全事業所のエネルギーならびにCO₂削減目標達成に向けた活動を推進している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
水島製油所	<ul style="list-style-type: none"> ・ A工場重油半製品タンクへの側板保温施工による省エネ ・ A工場 重油タンクの保温施工によるスチーム削減 ・ 7UF (Kero-HDS) 熱交増強による省エネ ・ A工場3TOP原油予熱交へのチューブインサート導入による省エネ

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
水島製油所	<ul style="list-style-type: none"> ・ R-KEROパイプライン送液によるKERO-HDS集約化（省エネ・経費削減） ・ B工場水素回収装置（3HU）水素分離膜更新による省エネ ・ PLAT装置パキノックス熱交増強 ・ パラキシレン製造装置へのLPIプロセス導入

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	有	自治体や森林公社等と連携した森林吸収などのJ-クレジット創出を推進する。

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--